

安全安心・持続可能な埋立処分を作る礎



安心と安全を目指した地盤・環境

- 設計・施工に目を向ける（まずは）
 - 住民の関心は地下水保全（漏洩への危惧）
 - 安全を確保する最終ライン→住民の安心への助け
- 製品と施工をリンクさせる
 - 製造品質保証（MQA）…ISO9000などで管理
 - 製造品質管理（MQC）…既存の手法
 - 施工品質保証（CQA）…製造者側の記述
 - 施工品質管理（CQC）…ガイドライン，事例紹介
- 受け入れ廃棄物，維持管理支援，跡地利用
 - PFI事業（BOT）や産業廃棄物処分場の評価
 - 法律的問題や，評価責任，コスト
- 第三者機関による可能性は？
 - 施工業者，メーカー，自治体，住民代表，学識経験者からのヒヤリング
 - 委員会による検討

受け入れ廃棄物の安全性や安定化も必要（EoPのみは駄目）

設計施工マニュアルや事例を集めた訳本，ガイドラインの出版

最良の製品や基準は最良の施工によって本領を発揮する

地方都市の小さな処分場との格差を改善

処分場がどのようなあり方であっても，その礎となる項目
性能設計時代の必須監査機関